

節	学習 時期	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 1 1 ガ 章 編 イ 日 食 私 常 事 た 食 の ち 調 役 の 理 割 食 と 生 中 活 学 生 生 の 栄 栄 養 養 の の 特 特 徴 徴	4 月 ～ 5 月	・生活の中で食事が果たす役割について理解することができる。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康に良い食習慣について理解することができる。 ・食品や調理器具などの安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに適切にできる。	・自分の食習慣について学んだことを生活や学習に生かすことができる。 ・調理の仕方、調理計画について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	・より良い生活の実現に向けて食事の役割と中学生の栄養の特徴について課題の解決に主体的に取り組み振り返って改善したりして、生活に生かそうとしている。 ・より良い生活の実現に向けて、日常食の調理について、課題の解決に主体的に取り組み振り返って改善したりして、生活に生かそうとしている。
4 2 章 中 日 学 常 生 食 に の 必 調 要 理 な 栄 養 を 満 た す 食 事	6 月 ～ 7 月	・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解することができる。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立の立て方について理解することができる。 ・材料に適した加熱調理のしかたについて理解しているとともに基礎的な日常食の調理が適切にできる。	・中学生の1日の献立について学んだことを生活や学習に生かすことができる。 ・調理の仕方、調理計画について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	- より良い生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について課題の解決に主体的に取り組み振り返って改善したりして、生活に生かそうとしている。 ・より良い生活の実現に向けて、日常食の調理について、課題の解決に主体的に取り組み振り返って改善したりして、生活に生かそうとしている。
4 3 章 調 日 理 常 の 食 た の め 調 の 理 食 と 品 地 の 域 選 の 択 食 購 文 入 化	9 月 ～ 3 月	- 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに適切にできる。 ・食品や調理器具などの安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに適切にできる。 ・材料にお適した加熱調理の仕方について理解しているとともに基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について学んだことを生活や学習に生かすことができる。	より良い生活の実現に向けて、食品の選択、日常食の調理と地域の食文化について主体的に取り組んだり振り返って改善したりして生活に生かそうとしている。
具 体 的 な 評 価 の 方 法		・定期テスト・実技テスト・授業中の活動、発言・ワークやレポート等の提出物の内容・行動観察	・定期テスト・授業での活動、発言・ワークやレポート等の提出物の内容	・授業中の活動、発言・ワークやレポート等の提出物の内容・行動観察・自己評価